

2021年度
事業計画書および収支予算書

自 2021年4月 1日
至 2022年3月31日

公益財団法人 上原記念生命科学財団

2021年度事業計画書

当財団は1985年2月19日に財団法人として設立し、2010年2月1日には公益財団法人に移行した。設立以来所有する大正製薬（現大正製薬ホールディングス）株式会社株式の配当収入を活用し着実に事業を推進して来た。

2021年度は引き続き、わが国の企業をベースとする助成財団としては最大級の事業を行い、公益財団法人としての使命を果たしていく。

本年6月には、2017年度からスタートした第10回特定研究「脳—末梢連関による生体恒常性の維持とその破綻」の成果発表のため、上原国際シンポジウムを開催する。本シンポジウムは2020年度に開催予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し1年延期した。

また、第11回特定研究「AI・ビッグデータ駆動型生命科学」の研究会を開催する。

1. 生命科学に関する分野の研究に対する助成

(定款第5条第1項第1号)

(1) 研究助成金の助成の対象および方法

生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関する諸分野の研究の中から、重要性かつ将来性のあるものに、

(イ) 研究助成金（助成額1件500万円）

(ロ) 研究推進特別奨励金（中堅研究者対象、助成額1件400万円）

(ハ) 研究奨励金（若手研究者対象、助成額1件200万円）

として助成する。

(2) 募集、選考等

(イ) 募集は、財団ホームページ等に公開した上、大学および研究機関の代表者に推薦を依頼する。

(ロ) 応募者の中から選考委員会で選考し、理事会で決定する。

(3) 予算

助成件数210件以内を目途とし、予算は7億1,000万円とする。

(4) 特定研究助成

(イ) 研究成果の待たれる特定分野の研究に助成を行うこととし、本年度は第11回特定研究の第2年度分の助成金を支出する。

(ロ) 予算は6,900万円とする。

2. 生命科学に関する分野の研究業績に対する褒賞

(同第2号)

(1) 褒賞対象

生命科学に関する研究で顕著な業績をあげ、引続き活躍中の研究者を褒賞する。

(2) 募集、選考等

(イ) 主要学会の代表者、当財団役員、評議員、諮問委員及び、これまでの上原賞受賞者に候補者の推薦を依頼する。

(ロ) 候補者の中から選考委員会で選考し、理事会で決定する。

(3) 予算

正賞金牌、副賞3,000万円(1件当たり)を贈呈する。

褒賞件数2件以内とし、予算は6,300万円とする。

3. 生命科学に関する分野の研究者の派遣及び招聘並びにその助成

(同第3号)

(1) 助成対象

(イ) 生命科学に関する分野の若手研究者で、海外留学を希望する者に留学資金を助成し、学術の国際交流に資する。

(ロ) 生命科学に関する分野の海外の研究者で、わが国への留学を希望する者に対して、補助を行う。

(2) 募集、選考等

(イ) 募集は、財団のホームページ等に公開した上、大学および研究機関の代表者に推薦を依頼する。

(ロ) 応募者の中から選考委員会で選考し、理事会で決定する。

(3) 予算

助成件数は130件以内を目途とし、予算は4億9,700万円とする。

4. 生命科学に関する分野の研究会、講演会及びシンポジウムの開催並びにその助成 (同第4号)

(1) 上原国際シンポジウムの開催

第10回特定研究の成果発表のため以下のように上原国際シンポジウムを実施する。

研究課題 「Brain-periphery interactions in health and diseases」

開催時期 2021年6月7日～9日

場 所 ハイアットリージェンシー東京（東京都新宿区）

予算は5,000万円とする。

(2) 第11回特定研究助成金受領者による研究会を開催し、今後の計画の発表と討議を行い、研究の推進を図る。また2023年の上原国際シンポジウムに向け、第1回組織委員会を開催する。

予算は500万円とする。

(3) シンポジウムの開催助成

(イ) 助成対象

生命科学に関する国際研究集会で、原則としてわが国で開催されるもの。

(ロ) 募集、選考等

財団のホームページ等に公開して募集し、選考委員会で選考の上、理事会・評議員会で決定する。

(ハ) 原則として1件100万円以内とし、予算は2,000万円とする。

5. 生命科学に関する分野の研究成果の刊行及びその助成 (同第5号)

(1) 研究成果の刊行

(イ) 助成金に係る研究経過報告書を取りまとめて、「上原記念生命科学財団研究報告集」として刊行する。

(ロ) 上原賞受賞者講演録を作成する。

(ハ) 2021年6月に開催する上原国際シンポジウムの記事をNature誌に掲載する。

(2) 予算は1,300万円とする。

6. その他財団の目的達成のために必要な事業

(第5条第3項)

(1) 機関誌を発行する。

(2) 国外で開催される国際学会に対し援助を行う。

(3) 助成金等の申請や研究報告集の入稿等に係るWebシステムの管理・改修を行う。

(4) その他、理事会が必要と認めた事業を行う。

(5) 各種事業間の調節

前記の各事業の運営を円滑かつ効果的に行いうるようにするため、応募並びに選考状況を勘案し、理事長が必要と認めた場合はこの予算の中から追加支出する。

(6) 予算は9,930万円とする。

7. その他

助成金等の募集方法、募集人員、募集時期、推薦依頼に関する事項及び交付金額等、交付対象者選出のため必要な事項の細目については、5月に開催する理事会で決定する。

事業計画概要一覧

	2021年度	2020年度（再補正後）
定款第5条第1項第1号 研究助成	研究助成金 1件500万円 90件 研究推進特別奨励金 1件400万円 10件 研究奨励金 1件200万円 110件 総予算 7億1,000万円	研究助成金 1件500万円 110件 研究推進特別奨励金 1件400万円 10件 研究奨励金 1件200万円 120件 総予算 8億3,000万円
	第11回特定研究助成金（2年度） 500万円×6件、300万円×13件 予算 6,900万円	第11回特定研究助成金（1年度） 500万円×5件、300万円×15件 予算 7,000万円
同第2号 研究業績褒賞	正賞：金牌 副賞：3,000万円（1件当たり） 対象：2件 総予算 6,300万円	正賞：金牌 副賞：3,000万円（1件当たり） 対象：2件 総予算 6,300万円
同第3号 派遣及び招聘の 助成	(1) 若手研究者の海外留学助成 リサーチフェローシップ及びポストドクトラルフェローシップ (120件) 予算 4億6,100万円 (2) 海外研究者のわが国への留学補助 月15万円×24ヵ月×10件 予算 3,600万円 総予算 4億9,700万円	(1) 若手研究者の海外留学助成 リサーチフェローシップ及びポストドクトラルフェローシップ (140件) 予算 5億6,840万円 (2) 海外研究者のわが国への留学補助 月15万円×24ヵ月×10件 予算 3,600万円 総予算 6億440万円
同第4号 研究会・シンポジウム の開催及び助成	(1) 上原国際シンポジウムの開催、第11回特定 研究計画発表会等 予算 5,500万円 (2) 助成（100万円×20件） 予算 2,000万円 総予算 7,500万円	(1) 上原国際シンポジウム準備等 予算 500万円 (2) 助成（100万円×9件） 予算 900万円 総予算 1,400万円
同第5号 研究成果の刊行	研究成果の刊行 （研究報告集、上原賞講演録、上原国際シ ポジウムのNature誌広告等） 予算 1,300万円	研究成果の刊行 （研究報告集、上原賞講演録等） 予算 900万円
その他事業費	贈呈式委託費 1,200万円 助成者・選考委員旅費 1,700万円 委員への謝金 1,430万円 印刷・製本・広告費 3,700万円 機関誌発行費 700万円 雑費 1,200万円 総予算 9,930万円	贈呈式委託費 1,200万円 助成者・選考委員旅費 1,700万円 委員への謝金 1,430万円 印刷・製本・広告費 3,700万円 機関誌発行費 700万円 雑費 1,200万円 総予算 9,930万円

収支予算書

2021年 4月 1日から2022年 3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益事業会計 ①	法人会計 ②	合 計 (①+②)	2020年度 予算(再補正後)	備 考
I.一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 運用益					
基本財産運用益	1,380,067	120,000	1,500,067	1,650,975	
(基本財産受取配当)	(1,380,000)	(120,000)	(1,500,000)	(1,650,000)	大正製薬ホールディングス株式配当 1株100円(前年110円)
(基本財産受取利息)	(67)	(0)	(67)	(975)	
特定資産運用益	12	0	12	62	
(研究助成事業基金受取利息)	(6)	(0)	(6)	(31)	
(海外留学助成事業基金受取利息)	(6)	(0)	(6)	(31)	
② 雑収益	12	0	12	42,070	前年予算(再補正後)は返金4200 万円を見込んだ
経常収益計	1,380,091	120,000	1,500,091	1,693,107	
(2) 経常費用					
① 事業費					
研究助成金(定款第5条第1項第1号)	779,000	0	779,000	900,000	
(研究助成)	(710,000)	(0)	(710,000)	(830,000)	研究助成金(20件減)、研究推進特 別奨励金、研究奨励金(10件減)
(特定研究助成)	(69,000)	(0)	(69,000)	(70,000)	第11回特定研究、2年目
研究業績褒賞(同第2号)	63,000	0	63,000	63,000	上原賞2件を予定
研究者の派遣・招聘(同第3号)	497,000	0	497,000	604,400	海外留学助成金(20件減)及び来 日研究生助成金
研究会開催・シンポジウム助成(同第4号)	75,000	0	75,000	14,000	
(研究会委託費)	(55,000)	(0)	(55,000)	(5,000)	上原国際シンポジウム開催、第11回 特定研究研究計画発表会
(シンポジウム開催助成)	(20,000)	(0)	(20,000)	(9,000)	国際学会助成
研究成果の刊行(同条第5号)	13,000	0	13,000	9,000	研究報告集、上原賞講演録、上原 国際シンポジウムNature誌掲載
その他事業費	99,300	0	99,300	99,300	
(贈呈式委託費)	(12,000)	(0)	(12,000)	(12,000)	
(被助成者旅費交通費)	(13,000)	(0)	(13,000)	(13,000)	
(選考委員旅費交通費)	(4,000)	(0)	(4,000)	(4,000)	
(委員への謝金)	(14,300)	(0)	(14,300)	(14,300)	
(印刷製本費)	(2,000)	(0)	(2,000)	(2,000)	
(広告費)	(35,000)	(0)	(35,000)	(35,000)	新聞広告
(機関誌発行)	(7,000)	(0)	(7,000)	(7,000)	機関誌発行、その他
(雑費)	(12,000)	(0)	(12,000)	(12,000)	特定研究・上原賞応募・研究報告集の Webシステムの管理・改修、会議室使用料
事業費計	1,526,300	0	1,526,300	1,689,700	

(単位:千円)

科 目	公益事業会計 ①	法人会計 ②	合 計 (①+②)	2020年度 予算(再補正後)	備 考
②管理費					
役員報酬	0	2,000	2,000	2,000	
人件費	0	64,000	64,000	64,000	
(給料手当)	(0)	(55,000)	(55,000)	(55,000)	
(福利厚生費)	(0)	(9,000)	(9,000)	(9,000)	
旅費交通費	0	2,000	2,000	2,000	理事会、評議員会旅費交通費
会議費	0	1,000	1,000	1,000	会議室使用料
通信運搬費	0	2,000	2,000	2,000	
賃借料	0	11,000	11,000	11,000	事務室賃借料、機器リース料
光熱水料費	0	1,000	1,000	1,000	
消耗什器備品費	0	2,000	2,000	2,000	
雑費	0	7,000	7,000	7,000	
管理費計	0	92,000	92,000	92,000	
経常費用	1,526,300	92,000	1,618,300	1,781,700	
当期経常増減額	▲ 146,209	28,000	▲ 118,209	▲ 88,593	
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	
他会計振替	18,000	▲18,000	0	0	
当期一般正味財産増減額	▲ 146,209	28,000	▲ 118,209	▲ 88,593	
一般正味財産期首残高	1,051,379	171,287	1,222,666	1,243,235	
一般正味財産期末残高	923,170	181,287	1,104,457	1,154,642	
II. 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	94,682,000	7,968,000	102,650,000	161,300,000	
指定正味財産期末残高	94,682,000	7,968,000	102,650,000	161,300,000	
III. 正味財産期末残高	95,605,170	8,149,287	103,754,457	162,454,642	

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借り入れの予定・・・・・・・・なし

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む）の予定

・・・・・・・・なし

以上